

令和 7 年度事業計画

我が国の経済は、新型コロナウイルスからの正常化に伴い、改善しつつありますが、一方で、昨今の物価高や、深刻な人手不足など、解決すべき様々な課題にも直面しております。

このような中、令和 7 年度は、老朽化する施設の適切な保守修繕に努めるとともに経費の節減を図り、港湾労働者の福利厚生事業の充実とサービスの向上に努めます。

令和 7 年度の主な事業は次のとおりです。

1 施設の管理運営及び整備

(1) みなと住宅の管理運営を行うとともに、次の工事を行う。

ア 1号棟、2号棟、3号棟 屋上防水塗装工事、屋上給水配管本管取替工事

1号棟、2号棟、3号棟は築50年以上経過しており、給水配管本管及び屋上防水の経年劣化が進んでいる。

屋上防水については、給水配管本管のバルブより錆が流れ出て、防水部にも悪影響を及ぼしクラックも発生している。また、南側の防水塗装が剥離しており、雨水排水配管の側近部より水漏れして配管が変色している。

更に給水配管本管の断熱材が劣化しており、隙間から雨水が入り配管及びバルブが腐食し水漏れが発生し、屋上防水箇所にも悪影響を与えてクラックが発生していることから改修工事を行う。

(日港福24, 180千円助成金申請)

(2) 食堂施設(湾岸食堂ちば)の管理運営を行う。

(3) 京葉・木更津港湾労働者福祉センターの管理運営を行うとともに、次の工事を行う。

ア 京葉港湾労働者福祉センター 西側フェンス撤去・新設工事

西側フェンス前面は現在駐車場として使用しているが、以前はテニスコートとして使用していた為、鉄線を樹脂で覆った約3mの高さのフェンスを設置している。

当施設は海に面しており、塩害や経年劣化により穴が開き、支柱部分を始めとして、錆が発生している箇所がある。また、フェンスが傾いている箇所もあり、台風などの強風で倒れる恐れがあることから背の高いフェンスではなく、耐久性が高いアルミ製のフェンスに交換する改修工事を行う。

(日港福1, 960千円助成金申請)

(4) 公共埠頭上屋休憩室の管理運営を行う。

ア 千葉港中央地区県営上屋内に併設されている休憩室の管理運営を行う。

イ 千葉港葛南地区県営上屋内に併設されている休憩室の管理費用の助成を行う。

2 各種レクリエーション行事

(1) 本部

ア ソフトボール大会 6月1日(日) (中止の場合は、6月15日(日) 予定)

イ 千葉港遊覧船・千葉ポートタワー&ランチ・ビュッフェ 9月28日(日)

港湾従業員とその家族を含め、100名程度の規模で千葉港遊覧船・千葉ポートタワー&ランチ・ビュッフェを行う。

(2) 千葉支部

ボウリング大会 (7月・11月)

(3) 京葉支部

ボウリング大会 (7月・11月)

(4) 木更津支部

ボウリング大会 (9月・2月)

3 保養所等の利用者に対する助成金交付事業

港湾従業員とその家族が特約保養施設を利用した場合に助成金を交付する。

また、一般社団法人日本港湾福利厚生協会(シーパレス日港福)及び各地区福利厚生協会が運営する保養施設への利用斡旋を行う。